【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成26年3月13日(2014.3.13)

【公開番号】特開2012-165814(P2012-165814A)
【公開日】平成24年9月6日(2012.9.6)
【年通号数】公開・登録公報2012-035
【出願番号】特願2011-27367(P2011-27367)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｂ　1/00　(2006.01)
Ａ６１Ｍ　25/092　(2006.01)
Ｇ０２Ｂ　23/24　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｂ　1/00　３２０Ａ
Ａ６１Ｂ　1/00　３２０Ｃ
Ａ６１Ｍ　25/00　３０９Ｂ
Ｇ０２Ｂ　23/24　Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成26年1月24日(2014.1.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
屈曲部を有する被検体内に対して挿入される挿入ユニットであって、
少なくとも挿入方向の先端側に前記挿入方向に沿ったスリットが形成された外側挿入体と、
前記外側挿入体内に対して前記挿入方向の前後に挿通自在であるとともに、前記外側挿入体の前記挿入方向の先端から前記挿入方向の前方に突出自在な内側挿入体と、
前記外側挿入体内に対して前記挿入方向の前後に挿通自在であるとともに、前記外側挿入体の前記先端から前記前方に突出自在な、前記挿入方向の先端側に折り曲げ部が形成されたガイド部材と、
を具備していることを特徴とする挿入ユニット。
【請求項２】
前記外側挿入体は、該外側挿入体の径方向の外周に前記挿入方向に沿って複数の蛇腹部を有するチューブから構成されていることを特徴とする請求項１に記載の挿入ユニット。
【請求項３】
前記各蛇腹部の山部において、前記挿入方向の前方の斜面の角度は、前記挿入方向後方の斜面の角度よりも小さく、さらに鋭角であることを特徴とする請求項２に記載の挿入ユニット。
【請求項４】
前記外側挿入体の周方向における前記スリットの幅は、前記ガイド部材の径よりも小さく形成されていることを特徴とする請求項１～３のいずれか１項に記載の挿入ユニット。
【請求項５】
前記内側挿入体は、流体供給チューブと、該流体供給チューブによって流体が供給されることにより前記内側挿入体の径方向に膨張する、前記流体供給チューブの前記挿入方向の先端に設けられたバルーンとを具備するバルーンユニットであることを特徴とする請求

項１～４のいずれか１項に記載の挿入ユニット。
【請求項６】
前記内側挿入体は、内視鏡の挿入部であることを特徴とする請求項１～４のいずれか１項に記載の挿入ユニット。
【請求項７】
前記ガイド部材は、チューブ状部材から構成されており、前記チューブ状部材内に、前記内側挿入体が、前記挿入方向の前後に挿通自在であるとともに前記チューブ状部材の前記挿入方向の先端から前記挿入方向の前方に突出自在になっていることを特徴とする請求項１～６のいずれか１項に記載の挿入ユニット。
【請求項８】
前記外側挿入体の前記スリットを挟んで対向する前記外側挿入体の周方向における一方側と他方側との前記挿入方向の各先端は、前記屈曲部の段差に当接すると、前記段差に当接する前記一方側の前記先端に対して、前記他方側の前記先端の位置が、前記スリットによりずれることを特徴とする請求項１～６のいずれか１項に記載の挿入ユニット。
【請求項９】
前記ガイド部材の前記折り曲げ部は、前記外側挿入体内における前記挿入方向の先端側に位置している際、前記外側挿入体の前記先端側を前記折り曲げ部の形状に起因して湾曲させることにより、前記外側挿入体の前記先端における前記スリットを挟んで対向する前記外側挿入体の周方向の一方側と他方側において、前記一方側の前記先端に対して前記他方側の前記先端の位置をずらして、前記外側挿入体の前記先端に傾斜面を形成することを特徴とする請求項１～６のいずれか１項に記載の挿入ユニット。
【請求項１０】
前記内視鏡の前記挿入部に設けられた湾曲部は、前記外側挿入体内における前記挿入方向の先端側に位置している際、前記外側挿入体の前記先端側を湾曲に伴い湾曲させることにより、前記外側挿入体の前記先端における前記スリットを挟んで対向する前記外側挿入体の周方向の一方側と他方側において、前記一方側の前記先端に対して前記他方側の前記先端の位置をずらして、前記外側挿入体の前記先端に傾斜面を形成することを特徴とする請求項６に記載の挿入ユニット。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１０】
上記目的を達成するために本発明の一態様における挿入ユニットは、屈曲部を有する被検体内に対して挿入される挿入ユニットであって、少なくとも挿入方向の先端側に前記挿入方向に沿ったスリットが形成された外側挿入体と、前記外側挿入体内に対して前記挿入方向の前後に挿通自在であるとともに、前記外側挿入体の前記挿入方向の先端から前記挿入方向の前方に突出自在な内側挿入体と、前記外側挿入体内に対して前記挿入方向の前後に挿通自在であるとともに、前記外側挿入体の前記先端から前記前方に突出自在な、前記挿入方向の先端側に折り曲げ部が形成されたガイド部材と、を具備していることを特徴とする。